



「14の春を祝う会」に寄せて

明浜中学校長

「14の春」を迎えられた2年生の皆さん、おめでとうございます。

愛媛県では昭和39年に「少年の日」が制定されて以来、県内各地で14歳を迎えた皆さんの成長を祝う行事が行われてきました。去る2月4日、明浜中学校においても、2年生を対象に「14の春を祝う会」を執り行いました。

少年の日の指針である「自覚・立志・健康」。この言葉は生徒の皆さんの心にどのように響いているでしょうか。この行事のルーツは古来の「元服」にあります。幕末の志士・橋本左内は、数え年15歳の時に記した『啓発録』の中で、自分を律するため誓いを立てました。

- 一、稚心を去る（子供っぽさを捨て、甘えを断つ）
- 一、気を振るう（何事にも屈せず、気力を奮い起こす）
- 一、志を立てる（進むべき方向を定め、目標を持つ）
- 一、学に勉む（自らの知徳を磨くために励む）

これらは、まさに今「14の春」を迎え、大人への第一歩を踏み出す皆さんに必要な考え方です。これまでの準備期間を通じて、皆さんは自分自身とじっくり向き合ってきたことと思います。自ら考え、志を持つという理念が、皆さんの中に深く根付くことを願っています。

また、当日はたくさんの保護者の皆様にもご出席いただきました。厳かな雰囲気の中、保護者の皆様に見守られながら決意を發表した瞬間や、共に行った記念行事の思い出は、生徒たちの心に深く刻まれることでしょう。

折しも、今月2月6日には「ミラノ・コルチナ冬季オリンピック・パラリンピック」が開幕しました。清水さら選手（スノーボード）や中井亜美選手（フィギュアスケート）など、生徒の皆さんと同世代の選手たちも世界の舞台で挑もうとしています。彼らの努力する姿から勇気をもらい、皆さんも自分たちの世界を広げ、未来へ向かって大きく羽ばたいてください。2年生の皆さんのこれからの活躍を、心より応援しています。

北海道 黒松内中学生との交流会

1月9日（金）、毎年恒例、北海道黒松内中学生と西予市との交流会が行われました。明浜中学校では、レクリエーションやみかん狩りの体験などでおもてなしをしました。この交流が、黒松内町と西予市、そして明浜中の絆をさらに深める機会になれば幸いです。



1年生道徳「ハンセン病を知る」

生前、「詩作は生きることそのもの」と言われた、塔和子さんの長い間に書き綴られた詩をもとに、人権学習を行いました。

ハンセン病について学ぶとともに、70年近くの隔離生活が、生きることの尊厳を奪ってしまったことを皆で真剣に考えました。



学校再編中学生ワークショップに参加して

1月22日（木）、西予市内の各中学生が一同に会して、「中学生の声を生かす学校再編ワークショップ」が行われました。

本校からも2年生の新生徒会役員のメンバーが参加しました。

「より良い教育」とは何なのだろうか？「より良い学習環境」とは何なのだろうか？など、さまざまなテーマについて、意見を交わしました。今後の学校再編の話し合いの参考にもなる大切な会となりました。



鬼は外、福は内 ～節分～

2月3日(火)は、節分でした。季節と季節の境目です。

教室では3学年ともに大変落ち着いた学校生活が送れています。授業に集中、休み時間は談笑をしたり、次の授業の準備をしたりしています。給食にも大豆が登場！悪気を払って、良い事を呼び込みます。とても良い雰囲気です。



14の春を祝う会を行いました！！

2月4日(水)は立春でした。暦の上では春の到来を告げるこの日に、明浜中学校2年生は「14の春を祝う会」を行いました。

午前中は、野福峠にて、桜保存会の方々と植樹体験をしました。「14歳の私」たちの思いが桜の木の中に刻み込まれました。



午後からは、学校にて記念集会を行いました。漢字「一文字」に思いを込めて、声高らかに宣誓しました。記念合唱に記念撮影、「14歳の私」を記録に残しました。「てのひらの会」の皆様やPTAからも記念品をいただきました。



その後は、体育館にてドッジビー、ジュース絞り、ポップコーン作り、そしてクイズ大会などの記念行事を行いました。保護者と楽しみながら、感謝の気持ちと新たな決意を心に抱きました。立派だった3年生たちの跡を継いで、これからは2年生がますます学校の中心になっていきます。



2月～3月の行事予定

月	日	曜	給食	行事等	備考
2	15	日			部活動中止
2	16	月	○	学年末テスト1日目、入試直前テスト(3年生)、職員会議	部活動中止
2	17	火	○	学年末テスト2日目、入試直前テスト(3年生)、志願変更開始	部活動中止
2	18	水	○	学年末テスト3日目、ドリルテスト範囲発表(数・英・国)	部活動休業日
2	19	木	○		
2	20	金	○		
2	21	土			
2	22	日	弁当	参観日	
2	23	月		天皇誕生日	
2	24	火		緑替休業日	部活動休業日
2	25	水	○	研修職員会議、ドリルテスト(数・英・国)	部活動休業日
2	26	木	○		
2	27	金	○		
2	28	土			
3	1	日		英検2次	部活動休業日
3	2	月	○		
3	3	火	○	ドリルテスト範囲発表(英・国・数)	
3	4	水	○		部活動休業日
3	5	木	○	県立高校入試	
3	6	金	○	県立高校入試	
3	7	土			部活動休業日
3	8	日		男女バレーボール部お別れ試合	
3	9	月	○		
3	10	火	○	ドリルテスト(英・国・数)	
3	11	水	弁当	野福清掃(雨天時、体育館清掃)、3年生を送る会、職員会議	部活動休業日
3	12	木	○	文楽公演会(1、2年生)、3年生、午後下校	
3	13	金	○		
3	14	土			
3	15	日			部活動休業日
3	16	月	○	卒業式準備	
3	17	火	×	卒業式	
3	18	水	○	県立高校入試合格発表	部活動休業日
3	19	木	○		
3	20	金	○	春分の日	
3	21	土			
3	22	日			部活動休業日
3	23	月	○		
3	24	火	○		
3	25	水	×	修了式	部活動休業日
3	26	木	×		
3	27	金	×		
3	28	土			部活動休業日
3	29	日			部活動休業日
3	30	月	×	離任式	
3	31	火	×		